

第 39 期

# 中間事業報告書

(平成18年10月1日から  
平成19年3月31日まで)

**ユニベルス株式会社**

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 .03-5148-3000 (代表)

# 事業報告

(自 平成18年10月1日)  
(至 平成19年3月31日)

## 1. 事業概況

### 事業の経過及び成果

当社グループは前期に引き続き、営業収益の向上、収益構造の改善、次世代の収益に向けた製品開発等に注力し企業体質の強化を図りました。その結果、当中間連結会計期間の連結売上高は2,542百万円（前年同期比33.2%増）、連結営業利益は196百万円（前年同期比135.8%増）、連結経常利益は219百万円（前年同期比140.9%増）、連結中間純利益は17百万円（前年同期比76.6%減）となりました。

事業セグメント別の売上高を見ますと、電子機器製造事業の売上高につきましては2,153百万円となりました。

内訳につきましては、ウェイング・FA（ファクトリーオートメーション）分野は、景気の好転・設備投資の改善を受けまして、前年同期に比べまして73百万円の増加となり1,121百万円となりました。

ロジスティクス分野は、加工食品関係を中心に新規納入先を拡大し、前年同期に比べまして319百万円の増加となり383百万円となりました。セキュリティ分野は、ドラッグストアなど既存顧客の新規出店の減少を受け前年同期に比べまして9百万円の減少となり16百万円となりました。

環境分野は、前年同期に比べまして6百万円の減少、情報・通信分野は、前年同期に比べまして8百万円の増加となりそれぞれ61百万円、26百万円となりました。

前期下半期より当社グループに加わった協同電子システム株式会社（現・株式会社ナノテスト）によるメカトロニクス分野は、売上高298百万円となりました。

その他電子機器分野は、前年同期に比べまして11百万円の減少となり、79百万円となりました。ロードセル等商品分野は前年同期に比べまして19百万円の減少となり165百万円となりました。

また、株式会社昭永電設の電設事業につきましては、千葉県下のマンション建設需要の増加及び工場の設備投資等にも積極的に対応しましたが、大口の公共工事が下期にずれこんだため、売上高389百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

当社単体で見ますと、売上高は前年同期に比べまして394百万円増加し、販売費及び一般管理費の経費削減の継続、製品原価の低減、販売価格の見直しなどの結果、営業利益は前年同期に比べまして295百万円の増加となりました。

経常利益は前年同期に比べまして304百万円の増加、中間純利益は前年同期に比べまして39百万円の増加となりました。

この結果、当中間会計期間の売上高は1,854百万円、営業利益340百万円、経常利益353百万円、中間純利益90百万円となりました。

## 2. 会社の概況（平成19年3月31日現在）

### (1) 主要な事業内容

当社グループは、電子機器の開発・製造を行う電子機器製造事業及び電気設備の設計・施工管理事業を行う電設事業を営んでおります。

なお、主要な製品は以下の通りです。

[主製品]

区 分	主 要 用 途	品 目	
製 品	ウエイング	自動計量制御 (液体、粉体の連続充填の計量制御、トラックスケール、ホッパースケール、パッカースケール、ウェイトチェッカー、食品加工プラント、化学プラントの計重、配合計量)	ロードセル指示計、ウエイングコントローラ
	ファクトリーオートメーション	ファクトリーオートメーションシステムの中で圧入、加締め、トルク等の計測、制御管理	デジタル指示計、ダイナミック・フォース、プロセッサ、DCアンプ、ロードセルコンバータ、シグナルコンディショナ
	環 境	環境（大気、水質、地震、振動、騒音）の計測、分析、記録、通信	データロガー、地震計
	ロジスティクス	サプライチェーン・マネジメントを実現する手段としてのカートマネジメントシステム、棚卸支援	CMS（カートマネジメントシステム）
	セキュリティ	防犯、機密保持、偽造防止、万引き防止	SAS（物品監視システム）
	情報・通信	生産現場での各データ記録、収集、分析による品質向上、生産性の向上	プロセスレコーダー、データロガー、インテリジェントプリンタ
	メカトロニクス	各種用途の磁気ヘッド及び磁気メディアの評価試験機、画像処理装置	スピンスタード、アナライザー、アンプ
	ロードセル等	当社製品と組み合わせるセンサー等用途はウエイング、ファクトリーオートメーションと同じ	ロードセル、キャリブレータ、mmEye
	その他電子機器	その他	アルチバリオNANA

## (2) 主要な営業所・工場及び連結子会社

- ◎本社 東京都中央区銀座7-16-3
- ◎営業所 技術センター（埼玉県越谷市）  
 大阪営業所（大阪府大阪市）  
 名古屋営業所（愛知県名古屋市）  
 広島営業所（広島県広島市）  
 福岡営業所（福岡県福岡市）
- ◎連結子会社 株式会社昭永電設（千葉県千葉市）  
 協同電子システム株式会社（神奈川県横浜市）  
 （現・株式会社ナノテスト）

## (3) 株式の状況

- ① 発行可能株式総数 17,000,000株
- ② 発行済株式の総数 5,377,500株
- ③ 株主数 3,414名
- ④ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
吉本 喬 美	1,607,100株	29.88%
星 竹 夫	144,000株	2.67%
ユニパルス社員持株会	106,500株	1.98%
三菱UFJ信託銀行株式会社	100,000株	1.85%
日本生命保険相互会社	100,000株	1.85%
降 旗 徹	82,000株	1.52%
玉 久 明 子	60,900株	1.13%
今 佳 子	52,000株	0.96%
吉 本 紀 子	52,000株	0.96%
三菱UFJ証券株式会社	51,000株	0.94%

#### (4) 従業員の状況（平成19年3月31日現在）

##### ① 企業集団の従業員の状況

従業員数	前中間比増減
173名	32名増

(注)1. パートタイマー及び嘱託契約者50名（8時間就業換算人員）は含んでおりません。

2. 従業員数が最近1年間において32名増加しましたのは、主として前期下半期より協同電子システム株式会社（現・株式会社ナノテスト）が連結子会社に加わったこと等によるものです。

##### ② 当社の従業員の状況

従業員数	前中間比増減	平均年齢	平均勤続年数
120名	2名減	36.9才	9.27年

(注) パートタイマー及び嘱託契約者48名（8時間就業換算人員）は含んでおりません。

#### (5) 取締役及び監査役

地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役会長兼社長	吉本 喬 美	
取締役	西山 元 夫	
取締役	和田 倫 幸	経営統括本部長
取締役	石丸 義 信	技術本部長
取締役	三野 幸 夫	営業本部長
取締役	秦 信 行	大学教授
常勤監査役	小原 正 一	
監査役	藤井 幸 弘	税理士
監査役	山本 清 次	公認会計士
監査役	大村 卓	

(注) 1. 平成18年12月20日開催の第38期定時株主総会において、新たに西山元夫氏が取締役に選任され、就任いたしました。

2. 平成19年4月1日付けで、吉本喬美氏が代表取締役会長兼社長から代表取締役会長へ、西山元夫氏が取締役から代表取締役社長へとそれぞれ変更になっております。

3. 平成19年3月31日付けで、取締役中澤昭二氏が退任いたしました。

4. 秦 信行氏は社外取締役であります。

5. 監査役 小原正一、藤井幸弘、山本清次及び大村 卓の4氏は、社外監査役であります。

## 中間連結貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>		<b>流 動 負 債</b>	
1. 現金及び預金	867,846	1. 支払手形及び買掛金	730,982
2. 受取手形及び売掛金	1,656,807	2. 工事未払金	129,974
3. 完成工事未収入金	127,241	3. 1年以内に返済予定の社債	20,000
4. 有価証券	1,399,178	4. 1年以内に返済 予定の長期借入金	487,836
5. たな卸資産	1,221,813	5. 未払法人税等	11,573
6. 繰延税金資産	207,099	6. 受注損失引当金	60,570
7. そ の 他 貸倒引当金	69,796 △4,955	7. そ の 他	246,304
<b>流動資産合計</b>	<b>5,544,828</b>	<b>流動負債合計</b>	<b>1,687,241</b>
<b>固 定 資 産</b>		<b>固 定 負 債</b>	
1. 有形固定資産		1. 社 債	360,000
(1) 建物及び構築物	594,761	2. 長期借入金	743,320
(2) 土 地	859,627	3. 退職給付引当金	28,256
(3) そ の 他	194,995	4. 長期未払金	298,471
<b>有形固定資産合計</b>	<b>1,649,383</b>	5. そ の 他	24,000
2. 無形固定資産		<b>固定負債合計</b>	<b>1,454,048</b>
(1) の れ ん	166,269	<b>負 債 合 計</b>	<b>3,141,289</b>
(2) そ の 他	34,565	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>無形固定資産合計</b>	<b>200,834</b>	<b>株 主 資 本</b>	
3. 投資その他の資産		1. 資 本 金	1,733,612
(1) 投資有価証券	17,404	2. 資本剰余金	1,733,505
(2) 繰延税金資産	121,127	3. 利益剰余金	1,202,307
(3) 賃貸用不動産	157,658	<b>株主資本合計</b>	<b>4,669,424</b>
(4) そ の 他	128,391	<b>評価・換算差額等</b>	
貸倒引当金	△9,292	その他有価証券評価差額金	△379
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>415,288</b>	<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>379</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,265,506</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>4,669,044</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,810,334</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>7,810,334</b>

## 中間連結損益計算書

(自 平成18年10月1日  
至 平成19年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	2,542,430
売 上 原 価	1,718,774
売 上 総 利 益	823,655
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	627,437
営 業 利 益	196,218
営 業 外 収 益	39,802
営 業 外 費 用	16,047
経 常 利 益	219,974
特 別 利 益	34,583
特 別 損 失	356
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	254,201
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	4,719
法 人 税 等 調 整 額	232,092
中 間 純 利 益	17,389

## 中間連結株主資本等変動計算書

(自 平成18年10月1日  
至 平成19年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 計 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	株 主 資 本 計 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成18年9月30日残高	1,733,612	1,733,505	1,249,448	4,716,565	△91	△10	△101	4,716,464
当中間連結会計期間 中 の 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当	—	—	△64,530	△64,530	—	—	—	△64,530
中 間 純 利 益	—	—	17,389	17,389	—	—	—	17,389
株主資本以外の項目の 当中間連結会計期間 中の変動額（純額）	—	—	—	—	△288	10	△278	△278
当中間連結会計期間 中 の 変 動 額 合 計	—	—	△47,140	△47,140	△288	10	△278	△47,419
平成19年3月31日残高	1,733,612	1,733,505	1,202,307	4,669,424	△379	—	△379	4,669,044

## 株 主 メ モ

事 業 年 度 10月1日～9月30日

定時株主総会 12月中

単 元 株 式 数 100株

公 告 の 方 法 当社の公告方法は電子公告といたします。  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)  
<http://www.unipulse.com/jp/>

当社は、貸借対照表及び損益計算書を、ホームページに掲載しております。

<http://www.unipulse.com/jp/ir/calcrep.html>

株式名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 取 扱 場 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店